

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: 09037029 A

(43) Date of publication of application: 07.02.97

(51) Int CI

H04N 1/04 G03B 27/50 H04N 1/00

(21) Application number: 07189011

(22) Date of filing: 25,07.95

(71) Applicant:

NEC CORP

(72) Inventor.

IIDA KAZUSHI

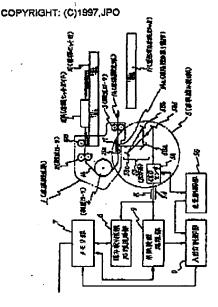
(54) ORIGINAL READER

(57) Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an original reader with which information on the top and rear end of an original and an original size, etc., can be easily obtained without mounting plural sensors.

SOLUTION: At an original reading position 1Aa, a reference reflector 21 for correction provided with a reference reflection plane 21a for shading correction is mounted through an original feeding path 1A white being confronted to an optical system 5B and on the reference reflection plane 21a of this reference reflector 21 for correction, stripe patterns with an area wider than the width of the original as an object or discontinuous patterns K based on this area are formed. Then, a form information processing part 9 for inputting the prescribed information outputted from an original reading part 5 and calculating output timing information of the passage of the top end edge and rear end edge of the original and the form width information of the original based on different reflection information from the reference reflection plane 21a caused by the presence/absence of the original is provided together at

an input/output control part 8.



(19)日本国特許庁(JP)

四公開特許公報(A)

(11)特許出關公開番号

特開平9-37029

(43)公開日 平成9年(1997)2月7日

(51) IntCL ^a	能 家配号	庁内整理番号	FI	技術表示值所
H04N 1/0	106		H04N 1/04	106A
G03B 27/5	0		G03B 27/50	, H
HO4N 1/0	108		H04N 1/00	108H

幸全請求 有 請求項の数3 QL (全9 页)

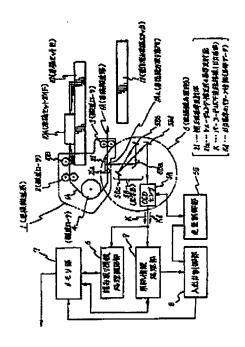
(21)出康晋号	特度平7-189011	(71) 出題人 000004237 日本電気株式会社		
(22)出顧日	平成7年(1995) 7月25日	東京都港区芝五丁目7番1号		
		(72) 発明者 板田 和士 東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気板 式会社内		
		(74)代理人 井賀士 高橋 夢		

(54)【発明の名称】 原稿腕取り装置

(57)【要約】

【課題】 複数のセンサを装備することなく、原務の先端,後端及び原稿サイズ等にかかる情報を容易に得ることが可能な原稿院取り装置を提供すること。

【解決手段】 原稿院み取り箇所1Aaに、原稿搬送路1Aを介して且つ光学系5Bに対向してシェーティング 補正用の基準反射面21aを備えた補正用基準反射体21を装備すると共に、この補正用基準反射体21の基準 反射面21aに、原稿Pの幅以上の領域を対象としたストライプ模様若しくはこれに遂じた不連続模様 Kを形成 せしめる。そして、原稿院取り部5から出力される所定の情報を入力すると共に、原稿Pの有無によって生じる基準反射面21aからの異なった反射情報に基づいて当 該原稿Pの先端級及び後端級の通過のタイミング情報と当該原稿Pの用紙幅情報とを演算し出力する用紙情報処理部9を、入出力制御部8に併設したこと。



特開平9-37029

(2)

【特許請求の範囲】

【請求項1】 原稿搬送路に沿って配設された複数の微 送ローラを有する原稿搬送系と、前配原稿搬送路の下流 側に装備された原稿跳取り部と、この原稿読取り部で銃 み取られる原稿内容にかかる情報を信号処理する銃取り 情報処理回路部と、この読取り情報処理回路部で処理さ れた所定の原稿内容を記憶するメモリ部と、このメモリ 部の入出力動作を制御する入出力制御部とを備え、 前記原稿読取り部が、CCDセンサと、このCCDセン サと前記原稿搬送路の原稿読み取り箇所との間に装備さ 10 れた光学系とを備えてなる原稿読取り装置において、 前配原稿読み取り箇所に、前配原稿搬送路を介して且つ 前記光学系に対向してシェーティング補正用の基準反射 面を備えた補正用基準反射体を装備すると共に、この補 正用基準反射体の基準反射面に、前配原稿の幅以上の領 域を対象としたストライブ模様者しくはこれに準じた不 連続模様を形成せしめ、

前配原稿施取り部から出力される所定の情報を入力する とともに、前館原稿の有無によって生じる基準反射面か らの異なった反射情報に基づいて当該原稿の先端離及び 20 後端線の通過のタイミング情報と当該原稿の幅情報とを 故算し出力する用紙情報处理部を、前記入出力制御部に 併設したことを特徴とする原稿施取り装置。

【請求項2】 前記用紙情報処理部を、前記原稿號取り 部で競み取られる基準反射面上の不連続模様にかかる不 連続情報および前記原稿の通過のタイミング等にかかる 用紙情報を運締的に信号処理する用紙情報処理回路と、 この用紙情報処理回路から出力される前記基準反射面上 の不遮続模様等のパターン情報を予め記憶する基準情報 記憶用メモリと、この基準情報記憶用メモリに記憶され たバターン情報。前記原稿の通過情報および用紙幅等の 用紙情報とを比較して該原稿の通過のタイミングおよび 用紙幅等の用紙情報をリアルタイムで特定する情報演算 回路とにより構成したことを特徴とする開水項1記載の 原稿読み取り装置。

【請求項3】 前記基準反射面上の不速統模様を、同一 幅で同一関隔のバーコード状不連続模様としたことを特 徴とする請求項1又は2記載の原稿読み取り装置。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、ファクシミリ装置 等の原稿銃取り装置に係り、とくに読み取り開始位置, 競み取り終了位置,及び原稿幅等の情報を検出し出力する原稿読み取り装置に関する。

[0002]

【従来の技術】従来例を図5に示す。この図5に示す従 来例は、原稿撤送路51に沿って配設された二組の搬送 ローラ52,53及び反転ガイドローラ54を有する原 紙搬送系50と、原稿搬送路51の下流側に装備された 原稿読取り部55と、この原稿読取り部55で読み取5 50

れる原稿内容にかかる情報を信号処理する認取り情報処理回路部56と、この読取り情報処理回路部56で処理 された所定の原稿内容を記憶するメモリ部57と、この メモリ部57の入出力動作を制御する入出力制御部58 とを備えている。

【0003】原稿読取り部55は、CCDセンサ55Aを備え、このCCDセンサ55Aと前述した原稿拠送路51の原稿読み取り箇所51Aとの間に装備された読取り用光学系55Bとを備えている。符号55GはCCDセンサ55A用の赴査制資部を示す。

【0004】 謎取り用光学系55Bは、前述した原稿誌取り箇所51Aに位置する原稿Pに記載された情報を図示しない光版の反射光を利用してCCDセンサ55Aで読み取るための4個の反射鏡55Ba,55Bb,55Bc,65Bcによって構成されている。

【0005】原務搬送系50の上海側には原稿セット台60が装備され、原稿搬送系50の下海側には送信務(使用資)の原稿を収納する原稿スタッカ61が製備されている。また、原稿セット台60の幅方向には原稿セットガイド60Aが装備され、更に原稿セット台60の用紙送り出し側にはピックローラ60日が装備されている。

【0006】このピックローラ80Bの図5に於ける下側には、前途した原稿セット台60上の原稿Pに対してその側端面に当接した状態の原稿サイズ検知センサ71 が装備されている。

【0007】この原稿サイズ検知センサ71は、図6に示すように二個の検知センサ部71a.71bを備え、二種類の原稿サイズを検出し得るようになっている。このため、図6では、一方の検知センサ部71aがオフ(OFF)の状態で、他方の検知センサ部71bがオン(ON)の状態となっており、原稿サイズの小さい方の原稿アが原稿セット台60上に較置されている状態を示す。この原稿サイズ検知センサ71で検知された原稿サイズ情報は、前述した入出力制御部58に送り込まれる。これによって、検知センサ部は三個以上装備してもよい。

【0008】図8に、他の原稿サイズ検知センサ72の例を示す。この図6に示す原稿サイズ検知センサ72は、オン/オフ接点を切り換え可能に構成された回動突起部72aを回動自在に保持するセンサ本体72bとを備えている。実際には、大きさの異なる複数種類の原稿に合わせて複数の回動突起部72aを備えた原稿サイズ検知センサ72が使用される。

【0009】また、図7に、上配従来例における原稿先端検出センサ73の一例を示す。この原稿先端検出センサ73は、図5における原稿機送系50の一方の検送ローラ52と反転ガイドローラ54との間に装備されている。この原稿先端検出センサ73は、原稿Pの先端部に

(3)

よって押し上げられる回動片 73 a と、この回動片 73 a の回動動作を検出する光センサ部 73 b とを含む構成となっている。

【0010】そして、この原稿先鑑換出センサ73と前述した原稿サイズ検知センサ72(又は71)とによって、主走盃方向では原稿幅検出用の、又副走盃方向では原稿に検出用の、又副走盃方向では原稿にみ取り開始・終了位置の検出を行っていた。例えば、図5に示すように、原稿Pをセットする時に、原稿セット台60の原稿セットガイド60Aを原稿幅に合わせ、それにより原稿幅検査センサ71a、71bがオン(ON)若しくはオフ(OFF)されて原稿幅が検出される

【0011】また、原稿Pが搬送され、その原稿の先端が原稿先端検出センサ73を通過すると、そのことが競取り情報処理回路部56に伝えられ、これによってその原稿の先端が走査線上を通過する時間が集出され、その時間になると画像の走査読み取りが開始されるようになっている。

【0012】更に、原稿Pの後端が原稿先端検出センサ 73を通過すると、その情報(原稿Pの終了情報)が前 20 述した既取り情報処理回路部56に伝えられ、これによって原稿後端が走査嫌上を通過する時間が算出され、その時間になると読み取りを終了するように、読取り情報 処理回路部56が機能する。

【0013】 走査線上に特定のパターンを印刷する例としては、特開平4-372278号公報で挙げられている。しかしながら、この特関平4-372273号公報では、パターンは部分的なものでサイズ検出までは可能にしていない。

【0014】また、特別平3-93348号公報では、 シェーディング補正用の出力基準とは別の部品を原稿を 読み取る時の走査療上とは別の位置に設置し、これによってサイズ検出のみ行っている。

[0015]

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記各実越例では、原稿の能み取りの開始及び終了の位置の検出を図5、6、7に示すようなセンサースイッチを用いて行っているため、当該センサを取り付ける装置の製造精度、或いはそれを組み立て記練する際の取り付け精度によって、原稿の読み取りの開始及び終了の位置の検出精度が左右されるという不都合があった。

【0016】また、原稿は、紙質や重送防止機構等の関連で滑りがまったくない状態で、センサ位置から画像証み取り開始する<u>定金線上へ送り込まれるとは限らず</u>、何らかの滑りを起こして定金線上に送り込まれる。このため、原稿の紙質や重送防止機構や装置の組立状態によって滑り量は変化する。このため、正確に検出関始時間を決定することは難しい。

【0017】また、原稿の用紙サイズの検出にしても、 サイズ検出した後で原稿が終行した場合には、主走変方 so

向の脱み取りに欠落部分がでるという不都合があり、また、図5,6,7に示すようなセンサースイッチは担立 配繰の作業が必要であり、装置のコストアップにつながる、という不都合が生じていた。

[0018] この場合、特朗平4-372273号公報では、シューディング補正の一部に特定のバターンKPを印刷し、これによって原稿Pの読み取り開始位置及び終了位置を検出するという手法を採用している。しかしながら、かかる手法では、用紙サイズは検出せず、図9のように原稿Pが斜行した場合に当該原稿Pの位置が通過したと認識するようになっている。この図9では、中央のバターン位置原稿Pが通過していることから、斜線部分の領域Zの原稿競み取りが成されない状態で原稿に通過情報が出力されるという不都合が生じいた。

【0019】また、特別平3-93348号公報では用紙サイズの検出のみであり、しかも原稿飲み取り時と走査線とが異になっており、構造が複雑で且つロストアップとなるという欠点があった。

[0020]

【発明の目的】本発明は、かかる従来例の有する不都合 を改善し、とくに複数のセンサを延储することなく、原 稿の先端、後端及び原稿サイズ等にかかる情報を容易に 得ることが可能な原稿研取り装置を提供することを、そ の目的とする。

[0021]

【課題を解決するための手段】請求項1 記載の発明では、原稿機送路に沿って配配された複数の搬送ローラを有する原稿機送系と、原稿機送路の下流側に装備された原稿院取り部と、被原稿院取り部で読み取られる原稿内容にかかる情報を信号処理する證取り情報処理回路部と、この流取り情報処理回路部で処理された所定の原稿内容を記憶するメモリ部と、このメモリ部の入出力動作を制御する入出力制御部とを備えている。

[0022] 原稿該取り部は、CCDセンサと、このCCDセンサと原稿搬送路の原稿路み取り箇所との関に装備された光学系とを備えている。また、原稿館み取り箇所には、原稿搬送路を介して且つ前述した光学系に対向してシェーティング補正用の基準反射面を備えた補正用基準反射体を装備すると共に、この補正用基準反射体の基準反射面に、原稿の幅以上の領域を対象としたストライプ模様若しくはこれに準じた不連続模様を形成せしめて

【0023】そして、原稿説取り部から出力される所定の情報を入力すると共に、原稿の有無によって生じる基準反射面からの異なった反射情報に基づいて鉄原稿の先端縁及び後端縁の通過のタイミング情報と当該原稿の幅情報とを演算し出力する用紙情報処理部を、前述した入出力制御部に併設する、という構成を探っている。

【0024】請求項2記載の発明では、前述した用紙情

報処理部を、原稿謎取り部で既み取られる基準反射面上の不連続模様にかかる不連続情報および原稿の適過のタイミング等にかかる用紙情報を連続的に常時信号処理する用紙情報処理回路と、この用紙情報処理回路から出力される基準反射面上の不連続模様等のパターン情報を干め記憶する基準情報配憶用メモリと、この基準情報記憶用メモリに記憶されたパターン情報と原稿の通過情報および用紙幅等の用紙情報とを比較して当該原稿の通過情報および用紙幅等の用紙情報とを比較して当該原稿の通過のタイミングおよび用紙幅等の用紙情報をリアルタイムで特定する情報演算回路とにより構成する、という手法を10 採っている。

[0025] 請求項3記載の発明では、前述した基準反射面上の不連続模様を、同一幅で同一間隔のバーコード 状不連続模様とする、という構成を採っている。

【0026】次に、本発明の作用を説明する。まず、装置全体を稼働状態に設定すると、まず、原稿搬送系1が作動して紙送りが開始され、原稿Pが原稿騰取り部5の読み取り位置1Aaに来るまでの間、読み取り位置1Aaでは、ストライブ模様の出力基準KがCCDセンサ5A等を装備した原稿騰取り部5によって読み取られる。

【0027】この原稿読取り部5によって読み取られた 出力基準Kは、基準データKdとして簡取り情報処理回 路部8および用紙情報処理部9に送られる。この場合、 用紙情報処理部9では、まず、原稿を読み取り開始にい たっていない状態としてこれを保持する。そして、その 後、読み取られる新しいデータが基準データKdと比較 され、相違点があれば処理すべき原稿にかかる用紙情報 と判断される。

[0028] 原稿Pが読み取り位置1Aaまで搬送され、読取り情報処理回路部6および用紙情報処理部9に保持されている基準データKdと新たに読み取り部13が読み取ったデータとに相違点が確認されると、用紙情報処理部9では、まずその基準データKdのストライプ模様の欠如している部分から原稿Pの用紙幅が割り出される。同時に、原稿Pの先端が到着した時と後端が離間した時のタイミングから、原稿の読み取り開始位置及び終了位置がリアルタイムで特定される。

【0029】又、このストライプ模様の基準データKdは、シェーティング補正用としても機能しており、シェーティング補正用の元来の色と、それとは別の色で構成されている。そのストライプを構成する別の色の部分は、それを挟んだ両側シェーティング補正用の出力の平均が検出されるものとみなし、既み取った原稿情報のシェーティング補正が行われる。かかる補正は聴取り情報処理回路部6で実行される。

【0030】原稿の撤送が更に進み、後端が読み取り位置を越えて新たに読み取ったデータが先に保持していた 読み取り開始前の基準データKdと一致すると、読取り 情報処理回路部6および用紙信報処理部9は、読み取り ・終了を認識する。 [0031]

【発明の実施の形態】以下、本発明の一実施の形態を図 1万室図3に基づいて説明する。まず、図1において、 符号1は原稿機送系を示す。この原稿搬送系1は、原稿 搬送路1Aと、この原稿搬送路1Aに沿って順次装備さ れた一方の組の搬送ローラ2、反転ガイドローラ4、及 び他方の組の搬送ローラ3とを備えている。更に、原稿 搬送路1の下流側には、原稿競取り部5が装備されている。

【0032】この原稿部取り部5には、当該原稿請取り部5で読み取られる原稿内容にかかる情報を信号処理する読取り情報処理回路部6と、この諺取り情報処理回路部8で処理された所定の原稿内容を記憶するメモリ部7と、このメモリ部7の入出力動作を制御する入出力制御部8とが併設されている。

【0033】この内、原稿読取り部5は、CCDセンサ 5Aを備え、このCCDセンサ5Aと前述した原稿報送 路1Aの原稿読み取り箇所1Aaとの間に装備された謎 取り用光学系5Bとを備えている。符号5GはCCDセ ンサ5A用の走査制物部を示す。

[0034] 製取り用光学系5Bは、前途した原稿脱取り箇所1Aaに位置する原稿Pに配給された情報を図示しない光源の反射光を利用してCCDセンサ5Aで読み、取るための4個の反射鏡5Ba、5Bb、5Bc、5Bdにより構成されている。

【0035】原稿機送系1の上流側には原稿セット台1 0が製備され、原稿機送系1の下流側には送相数(使用 務)の原稿Pを収納するための原稿スタッカ11が装備 されている。また、原稿セット台10の幅方向には原稿 セットガイド10Aが装備され、更に原稿セット台10 の用紙送り出し側にはピックローラ10Bが装備されている。

【0036】 原稿読み取り箇所1Aaには、原稿搬送路 1Aを介して且つ読取り用光学系5Bに対向してシュー ティング補正用の基準反射面21aを備えた補正用基準 反射体21が装備されている。この補正用基準反射体 (シェーディング補正用出力基準プレート) 21の基準

反射面 2 1 a には、図 3 (A) に示すように、原稿 Pの 幅以上の領域を対象としたストライプ模様者しくはこれ に即じた不速練模様 Kが (パーコード状に) 設けられて いる。

【0037】この補正用基準反射体21は、図1および 図3(A)では板状のものを開示したがローラ状のもの であってもよい。

【0038】更に、前述した入出力制御部8には、前述した原稿請取り部5から出力される所定の情報を入力すると共に、原稿Pの有無によって生じる基準反射面21aからの異なった反射情報に基づいて当該原稿Pの先端線及び後端線の通過のタイミング情報と当該原稿Pの幅5b 情報とを演算し出力する用紙情報処理部9が、併取され

特開平9-37029

(5)

ている。

【0039】この角紙情報処理部9は、閉2に示すよう に、原稿競取り部5で読み取られる基準反射面21 a上 の不連続模様Kにかかる不連続情報(基準データ)Ka および原稿Pの通過のタイミング等にかかる用紙資報を 連続的に常時信号処理する用紙情報処理回路9Aと、こ の用紙情報処理回路9Aから出力される基準反射面21 a 上の不連続模様(出力基準)K等のパターン情報(基 準データ)Ka を予め記憶する基準情報記憶用メモリ9 Bと、この基準情報記憶用メモリ98に記憶されたパタ 一ン情報と原稿Pの通過情報および用紙幅等の用紙情報 とを比較して当該原稿Pの通過のタイミングおよび用紙 幅等の用紙情報をリアルタイムで特定する情報波算回路 9 Cとにより構成されている。その他の構成は、前述し た図5に示すの従来例と同一となっている。

[0040] 次に、上記実施形態例の動作について説明 する。まず、オペレータは、原稿Pを原稿セット台10 に載せ、図示しない起動スイッチを押す。この場合、原 稿搬送系1が作動して紙送りが開始されるが、原稿Pが 原稿跳取り部5の読み取り位置1Aaに来るまでには、 しばらく時間がかかる。この間、読み取り位置1Aaで は、ストライプ模様の出力基準(バーコード状不連続模 様)KがCCDセンサ5Aによって読み取られる。図3 (B) に、CCDセンサ5Aによって銃み取られた図3 (A) の出力基準Kの信号波形(基準データ) Kd を崇 寸.

【0041】このCCDセンサ5Aによって読み取られ た出力振躍氏は、基準データKaとして既取り情報処理 回路部6および用紙情報処理部9に送られる。この場 合、用紙情報処理部9では、まず、そのストライブ模様 ao れている幅から収稿サイズを検出している。そのため、 の基準データK』との相違点が無い場合、原稿を読み取 り開始にいたっていない状態としてこれを保持する。そ して、その後、大々と沈み取られる新しいデータが基準 データK』と比較され、相違点があれば処理すべき原稿 にかかる用紙情報と判断し、相違点がなければ原稿Pは 未だ跳み取り位置1Aaには来ていないと判断する。

【0042】さて、原稿Pが読み取り位置IAaまで操 送され、読取り情報処理回路部6および用紙情報処理部 9が保持している基準データK。と新たに読み取り部1 3が読み取ったデータとに扣違点があって処理すべき原 40 稿Pであると確認すると、用紙情報処理部9では、ま ず、その基準データKg のストライプ模様の欠如してい る部分から原稿幅が割り出される。

【0043】又、このストライプ模様の基準データKa は、シェーティング補正用としても機能しており、シェ ーティング補正用の元来の色と、それとは別の色で構成 されている。そのストライプを構成する別の色の部分 は、それを挟んだ両側シェーティング補正用の出力の平 均が検出されるものとみなし、これに基づいて読み取っ た原稿情報のシェーティング補正が行われる。かかる補 50

正は競取り情報処理回路部6で実行される。

【0044】図4 (A) に、原稿Pが跳み取られている 状態の当該原稿Pと補正用基準反射体21との間の位置 関係を示す。図4 (B) は、図4 (A) の状態下におけ るCCDセンサ5Aによって読み取られた出力基準Kの 信号波形(基準データ)氏εを示す。

[0045]原稿の搬送が更に進み、後端が読み取り位 置を越えて新たに訛み取ったデータが保持していた説み 取り開始前の基準データKa と一致すると、読取り情報 処理回路部6および用紙情報処理部9は読み取り終了を 認識する。原稿Pが複数枚ある場合は当該原稿Pの枚数 分だけその処理は繰り返される。

[0046] 更に、本実施形態例では、斜行した場合の ことも考えて、原稿説み取り開始から終了までの間に読 み取りデータの最左端および最右端を検出し、すべての データを送信可能となるよう図のサイズを変えるか求い は図のサイズ縮小してデータの欠略を防ぐように母能す る。かかる機能は洗取り情報処理回路部6で実行され

[0047]

【発明の効果】以上説明したように、本発明によると、 シェーティング権正用の出力基準をストライプ模様とす ると共にこれをCCD等を含んだ読み取り部にて読み取 り、そのデータを原稿が搬入されない状態として認識保 持し、常に新しい読み取りデータと比較する。そして、 その保持データと新しく読み取ったデータが異なったと きが原稿先端で、さらに扱送を進めて再度新しく読み取 ったデータと保持データが一致した時が原務後端だと認 識する。また、原稿読み取り時のストライプ模様のかく 原稿の先端、後端及び原稿サイズを認識するためのセン サスイッチの設置及び組立配線等の作業が不要となり、 このため、装置金体のコストを低減させることができ る。また、センサスイッチ使用時に比べ、組立時および 製造時の工程時間を少なくすることができ、かかる点に おいて生産性を高めることができ、紙の滑り等が関係な くなるため、読み取り精度の向上を図り得るという従来 にない優れた原稿銃取り装置を提供することができる。 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施の形態例を示す概略構成図であ

【図2】図1内に開示した用紙情報処理部の一何を示す ブロック図である。

【図3】図1内に開示した補正用基準反射体に関する説 明図で、図3(A)は撤正用基準反射体の反射面を示す 図、図3(8)は図3(A)の反射面から得られる原稿 硫取り部(CCDセンサ)の出力データを示す図であ

【図4】図1内に開示した補正用基準反射体と通過原稿 との関係を示す説明國で、図4(A)は原稿が補正用基

特別平9-37029

(6)

準反射体の反射面を覆った場合の例を示す図、図 4

- (B) は図4 (A) の反射面から得られる原稿説取り部 (CCDセンサ) の出力データを示す図である。
- 【図5】従来例を示す概略構成図である。
- 【図 6】 図 5 内に開示した原稿サイズ検知センサの一例 を示す説明図である。
- [図7] 図5内に開示した原稿先端検出センサの一例を示す説明図である。
- [図8] 図5内に開示した原稿サイズ検知センサの他の 例を示す説明図である。
- 【図9】図5の従来例において原稿が斜行した場合の状態を示す説明図である。

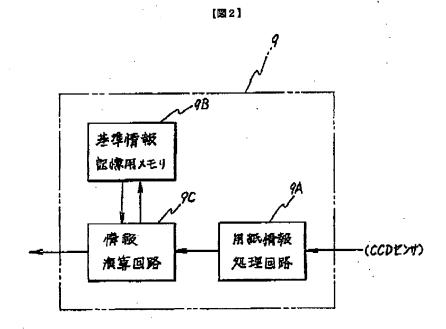
【符号の説明】

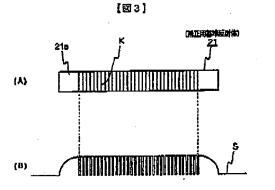
- 1 原稿搬送系
- 1 A 原稿搬送路

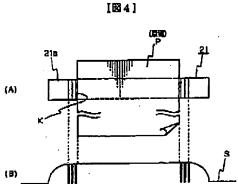
- 1 A a 原稿競み取り箇所
- 2, 3, 4 搬送ローラ
- 5 原稿銃取り部
- 5A CCDセンサ
- 5B 光学系
- 8 入出力制御部
- 3 用抵情報処理部
- 9 A 用紙情報処理回路
- 9 B 基準情報記憶用メモリ
- 9 C 情報演算回路
 - 21 補正用基準反射体
 - 21a シェーディング補正用の基準反射面

10

- ゅ 痕絵
- K パーコード状不連続模様としての出力基準
- Ka 出力基準のパターン情報(基準データ)

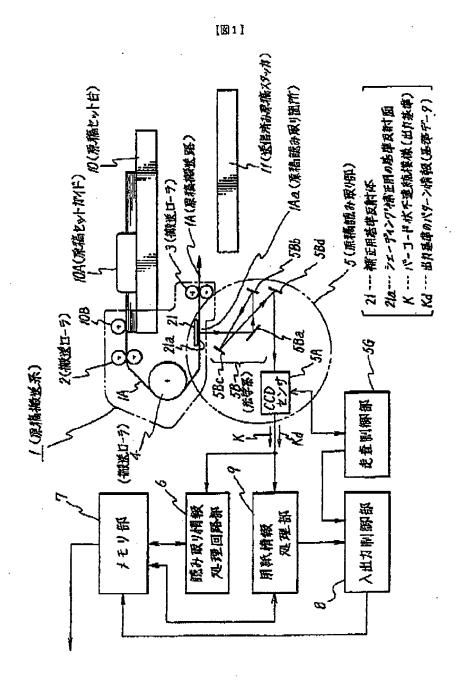






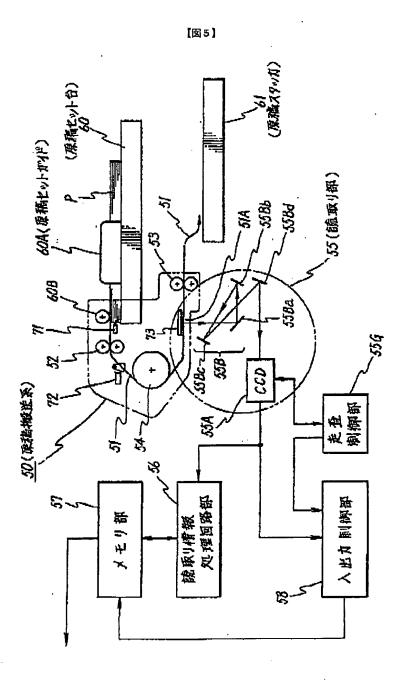
特別平9-37029

(7)



特勝平9-37029

(8)



(9)

物原型9~37029

